



ほうじん あさま さんろく こくさい しぜん かいこう しゅうねん きねん
NPO法人 浅間山麓国際自然学校 開校20周年記念

浅間山こども大学

さんかひ むりよう ていいん
参加費無料! 定員100名

かい こう
開校!!

浅間山には不思議がいっぱい。そんな不思議を研究によって解き明かしている大学の先生に、浅間山の素晴らしさをお話してもらおう「浅間山こども大学」。実物をさわってみたり、観察したり、貴重な映像を見たり、わくわくする楽しい授業を体験しよう!

2025年 11月29日 土 9:00 - 12:30

対象

お子様(小学3年生から中学生)のいらっしゃるご家族またはグループ

※1グループは5名様までとなります。

※小学3年生から参加可能ですが、内容は小学5年生以上の方に適しています。

会場

小諸市民交流センター ステラホール ※小諸駅から徒歩10分

申込開始日

10月6日(月)

申込締切日

11月24日(月)

※先着順で、定員になり次第終了となります。

お問合せ・申込み

特定非営利法人 浅間山麓国際自然学校

☎ 0267-23-3124

お申し込みはこちら▶



【主催】特定非営利法人 浅間山麓国際自然学校 【後援】小諸市教育委員会 軽井沢町教育委員会
御代田町教育委員会 東御市教育委員会 佐久市教育委員会 嬬恋村教育委員会 長野原町教育委員会



あさまやま

こうぎ

ないよう

浅間山こども大学 講義内容

あさまやま

浅間山は生きている！

さいきん あさまやま ふんえん だいふんか お
最近の浅間山は、時々噴煙をあげても、大噴火を起

ようす かこ
こす様子ははありません。けれども過去にはマグマを
たいりょうふんしゅつ ふんか なんと お
大量に噴出する噴火を何度も起こしています。

えどじだい せかいじゅう ふんか えいぞう み あさまやま ふんか
江戸時代の絵図や、世界中の火山噴火の映像も見ながら、浅間山の噴火

ふんか そうぞう
がどれだけすごい噴火であったのか、想像してみたいと思います。

こうし
講師

日本大学文理学部地球科学科教授

安井真也（やすい まや）先生

数万年もの長い時間スケールで、大中小規模の

ふんか こんせき しら しょうらい ふんか よそく
火山の噴火の痕跡を調べて、将来の噴火の予測

をめざしています。地層をみると数万年間そこ

で、どんな大地の変化が起こったのかをまるで

たんてい すいり
名探偵のように推理することができます。



あなたはシカ似？それともカモシカ似？
くら せいたい
比べて分かるカモシカの生態

シカとカモシカは似ているようで、まったく似ていない生き物。みな
さんはどちらに似ているかな？そんな問いから見えてくるカモシカの
社会。はく製や頭骨、毛皮やフンなど、実物を観察
しながら、野生動物の生態の不思議に迫ります。

こうし
講師東京農工大学農学部付属野生動物管理教育研究
センター特任准教授

高田 隼人（たかだ はやと）先生

あさまやま だいら
浅間山のカモシカ平で、60 頭ものカモシカを顔で見

こうぞう と けんきゅう
分け、カモシカの社会構造を解き明かす研究をしてい

やせいどうぶつ す
ます。野生動物が大好きで、年間何十日もフィールド

どうぶつ お けんきゅうづつ
で動物を追いかけています。地道な研究を続けられ、

かん はっけん
カモシカに関する大発見もされました。



むかし こくようせき
大昔のスーパーナイフ黒曜石で切ってみよう

あさまさんろく せっきじだい いせき こくようせき
浅間山麓には、石器時代の遺跡がたくさんあり、黒曜石が見つかる

きんぞく どうぐ じだいこくようせき く か
います。まだ金属の道具がない時代黒曜石は人々の暮らしには欠かせ

どうぐ こくようせき つか むかし く
ない道具でした。黒曜石を使ってカットし、大昔の人々の暮らしにチャ

レンジしてみましょう。

こうし
講師

明治大学 黒曜石研究センター 特任教授

堤 隆（つづみ たかし）先生

むかし せっきじだい どうぐ
はるか昔の石器時代に、人々はどういう道具をどん

つか く けんきゅう こうこくしや
な風に使って暮らしていたかを研究する考古学者。

あさまさんろく じょうもんじだいせいせき
浅間山麓の 5000 年前の縄文時代遺跡についてとて

くわ も詳しい。先生のお話を聞けば、昔の人々がどの

ように暮らしていたかが分かります。



だれ
アサマブドウを食べたのは誰？

あさまやま のぼ せ
浅間山に登っていくとやがて背の高い木がなくなり、

せ ひく すがたあらわ ふか
背の低いアサマブドウの木が姿を表します。深いこん色を

み あま あじ み
した実はまるでブルーベリー、甘い味がします。この実を

どうぶつ せっち
食べている動物がいるはずと、センサーカメラを設置し

ました。さて、食べていたのは？？？

こうし
講師長野大学 環境ツーリズム学部 環境ツーリズム
学科 教授

高橋 一秋（たかはし かずあき）先生

もの
森の中には、たくさんの生き物がすんでいて、ただ

つ ものどうし
見てもなかなか気が付かない生き物同士のつな

たんねん しら やせいどうぶつ しょうぶつ か
がりを丹念に調べています。野生動物や植物の代わ

りに、かれらの気持ちを、人々に伝えていくという

きも ちようさけんきゅうと く
気持ちで、日々調査研究に取り組まれています。



ふんしゅつぶつかんさつ
火山噴出物観察コーナー

あさまやま がんせき
浅間山はどんな岩石でできているの？

大きな石を手でもってみたり、キラキラの
鉱物を顕微鏡で拡大して実際に観察

してみましょう。サプライズの

しりょうとうじょう
試料も登場！

20th
ANNIVERSARY

浅間山100万の恵みを未来へつなぐ



浅間山麓国際自然学校